

# 一級建築士試験「学科の試験」のデジタル化に向けた試行試験の実施 における参加者募集について

公益財団法人建築技術教育普及センター

当センターは、一級建築士試験「学科の試験」を対象として、デジタル化の可能性を検討するために、全国 7 都市において、令和 8 年 3 月 15 日と 3 月 22 日に分けて、試行試験を実施します。それに当たって、参加者を募集します。なお、試行試験の採点結果は一級建築士試験の合格・不合格を判定するものではありません。また、現時点で、将来的な試験のデジタル化移行が決まっているものではありません。

## 1. 試行試験の目的

一級建築士試験「学科の試験」を対象として、デジタル化された試験を試行的に実施し、試験実施上の課題等の抽出を行います。なお、試行試験の出題形式、出題科目、出題数等は、令和 7 年の一級建築士試験の内容に準じます。

## 2. 試行試験の実施の委託先

日本情報産業株式会社(N I I)

## 3. 試行試験の実施方法について

- (1) 試行試験は、参加者が用意したノート型パソコンを用いて実施
- (2) 試験アプリ※<sup>1</sup>は、事前にダウンロード※<sup>2</sup>
- (3) 試行試験は、試験会場においてオフラインで実施
- (4) 試行試験終了後、解答データをアップロード※<sup>2</sup>
- (5) 参加者へ採点結果(各科目の得点)を通知

※ 1 : 試験アプリは、体験版も用意します。

試験アプリ(体験版)は、試行試験当日のパソコンの設定、バッテリー消費量、試験アプリの操作方法等を、事前に確認するためのものです。また、試験アプリ(体験版)では受験できないので、試行試験開始前までに本番用の試験アプリを必ずダウンロードする必要があります。

※ 2 : ダウンロード及びアップロードの際には、自宅や会社等でのインターネット接続が必要となります。

## 4. 参加者の募集条件について

- (1) 参加者の募集に当たっては学歴要件や実務経験要件等を設けませんが、一級建築士資格の取得を目指している方、又は既に一級建築士資格を取得している方を対象として、参加者を募集します。
- (2) 試行試験においては試験会場の電源を使用できない条件とするので、内蔵バッテリーの電源量が試験時間を充足するパソコンを用意できる方を対象として、参加者を募集します。なお、内蔵バッテリーの電源量が試験時間を充足するかどうかを試験アプリ(体験版)で事前に確認し、必要に応じて、モバイルバッテリーをご用意ください(バッテリー容量が 50Wh 未満のパソコンを使用する場合は、モバイルバッテリーの準備を推奨しています。 )。

## 5. 参加者への報酬について

- (1) 報酬は、完遂報酬型とし、下記三つの全てを行った方を対象にお支払いします。
  - ・ 試行試験の学科 I ～学科 V の全てを受験
  - ・ 試行試験の解答データの全てをアップロード
  - ・ 試行試験のアンケートに回答
- (2) 報酬は、5,000 円(税込)とし、電子マネー(Amazon ギフトカード)でお支払いします。
- (3) 交通費及び通信費は、参加者の自己負担となります。なお、参加費は不要です。

## 6. 試行試験の日程等について

|                     | 令和8年3月15日(日)参加者              | 令和8年3月22日(日)参加者   |
|---------------------|------------------------------|-------------------|
| 参加申込の受付期間           | 令和8年1月6日(火)～先着順で定員に達し次第、受付終了 |                   |
| 試験アプリ(体験版)のダウンロード期間 | 2月20日(金)～3月9日(月)             | 2月27日(金)～3月16日(月) |
| 試験アプリのダウンロード期間      | 3月13日(金)～3月14日(土)            | 3月20日(金)～3月21日(土) |
| <b>試行試験の実施日</b>     | <b>3月15日(日)</b>              | <b>3月22日(日)</b>   |
| 解答データのアップロード期間      | 試験終了後～3月16日(月)               | 試験終了後～3月23日(月)    |
| アンケートの回答期間          | 試験終了後～3月17日(火)               | 試験終了後～3月24日(火)    |
| 採点結果の通知日            | 3月23日(月)頃                    | 3月30日(月)頃         |
| 報酬の支払い日             | 3月27日(金)頃                    | 4月3日(金)頃          |

## 7. 試行試験の申込みについて

- (1) 申込みは、3月15日(日)又は3月22日(日)のどちらか一つのみとなります。**申込み後に受験日の変更等を行いたい場合には、お問合せ窓口にご連絡ください。**
- (2) 申込みには、秘密保持、個人情報の取扱い等に関する事項への同意が必要となります。

## 8. 試行試験の時間割について

| 試 験 日                      | 時 間 割                |                  |
|----------------------------|----------------------|------------------|
| 3月15日(日)<br>又は<br>3月22日(日) | 8:45                 | 開場               |
|                            | 9:30～9:45 (15分)      | 注意事項等説明          |
|                            | 9:45～11:45 (2時間)     | 学科Ⅰ(計画) [20問]    |
|                            |                      | 学科Ⅱ(環境・設備) [20問] |
|                            | (45分)                | 休憩               |
|                            | 12:30～12:40 (10分)    | 注意事項等説明          |
|                            | 12:40～14:25 (1時間45分) | 学科Ⅲ(法規) [30問]    |
|                            | (20分)                | 休憩               |
|                            | 14:45～14:55 (10分)    | 注意事項等説明          |
|                            | 14:55～17:40 (2時間45分) | 学科Ⅳ(構造) [30問]    |
|                            |                      | 学科Ⅴ(施工) [25問]    |

注) パソコンの内蔵バッテリーの電源量を確認するために、原則として、試験時間中の中途退出はできません。

## 9. 試行試験の会場について

### (1) 試験会場の住所及び定員

| 試験日          | 都道府県 | 試験会場                           | 住 所   | 定 員  |
|--------------|------|--------------------------------|---|------|
| 3月15日<br>(日) | 北海道  | TKP 札幌ビジネスセンター<br>赤れんが前        | 〒060-0004<br>札幌市中央区北4条西6-1<br>毎日札幌会館        | 60名  |
|              | 宮城県  | TKP 仙台西口<br>ビジネスセンター           | 〒980-0014<br>仙台市青葉区本町1-5-31<br>シエロ仙台ビル      | 90名  |
|              | 東京都  | TKP 秋葉原カンファレンス<br>センター         | 〒101-0021<br>千代田区外神田1-1-8<br>東芝万世橋ビル        | 630名 |
|              | 愛知県  | TKP 名古屋伏見<br>ビジネスセンター          | 〒460-0003<br>名古屋市中区錦2-8-26<br>宮井名古屋ビル       | 160名 |
|              | 愛知県  | TKP ガーデンシティ PREMIUM<br>名古屋新幹線口 | 〒453-0015<br>名古屋市中村区椿町1-16<br>井門名古屋ビル       | 80名  |
| 3月22日<br>(日) | 東京都  | TKP 秋葉原カンファレンス<br>センター         | 〒101-0021<br>千代田区外神田1-1-8<br>東芝万世橋ビル        | 360名 |
|              | 大阪府  | TKP ガーデンシティ<br>大阪梅田            | 〒553-0003<br>大阪市福島区福島5-4-21<br>TKP ゲートタワービル | 330名 |
|              | 広島県  | TKP ガーデンシティ PREMIUM<br>広島駅前    | 〒732-0821<br>広島市南区大須賀町13-9<br>ベルビュオフィス広島    | 120名 |
|              | 福岡県  | TKP 博多口カンファレンス<br>センター         | 〒812-0011<br>福岡市博多区博多駅前2-1-1<br>福岡朝日ビル      | 180名 |

- (2) 受験票に記載された試験会場以外の会場では、受験できません。
- (3) 試験会場及びその周辺への自家用車等の駐車はできませんので、他の交通機関を利用してください。もし、違法駐車し、警察又は試験会場等から撤去要請があった場合は、試験時間内であっても退室し、撤去していただきます。なお、試験時間内に退室すると、それ以後の試験を継続して受験できませんので、ご注意ください。
- (4) 試験室内は、空調設備等により、着席位置ごとに温熱環境が異なりますので、各自で温熱感覚を調節できるように、服装にはご注意ください。
- (5) 試験室内は、撮影禁止とします。
- (6) 試験時間内に日常的な生活騒音等(試験監理員の巡回による足音・監理業務上必要な打合せ声、周囲の参加者のパソコンの操作音・咳等の音、航空機・自動車・風・雨・空調の音、机・椅子等がきしむ音、照明の点滅等)が発生した場合でも、特別措置は行いません。

## 10. 試行試験当日の携行品について

- (1) 試行試験においては、下記の「①必ず携行するもの」「②携行できるもの」以外のものは、使用できません。
  - ① 必ず携行するもの：受験票、身分証明書、ノート型パソコン(タブレットとしても使用できるノート型パソコンは使用不可)、スマートフォン※<sup>1</sup>
  - ② 携行できるもの：パソコン用マウス、外付けのタッチパッド(タッチパッド用のペンを除く)、パソコン用モバイルバッテリー、時計又はストップウォッチ(型で時計機能のみのものに限り、アラーム等音の機能の使用は不可)

③ 携行できないもの：法令集※2、筆記用具、電卓、計算尺、計算機能のあるもの、**マルチディスプレイ**その他上記①②以外のもの

※1：スマートフォンは、試験のデジタル化の一環として、試験開始前に限り、使用する予定としています。

※2：学科Ⅲの解答に当たっては、試験アプリ上で電子法令集を提供します。

- (2) 受験票については、マイページからダウンロードしたものを必ず印刷したうえで試験会場にお持ちください。
- (3) 試行試験当日に、本人確認を行う場合がありますので、身分証明書(原則として、顔写真付きのものです、マイナンバーカード、運転免許証、パスポート、社員証、学生証等)をご用意ください。
- (4) 使用するノート型パソコンの要件  
使用するノート型パソコンは、下表のスペックを満たすものをご用意ください。

|       | Windows   | Mac   |
|-------|---|---|
| OS    | Windows11 24H2 以上(64bit)<br>※Windows10 は、ご利用いただけません。  | macOS 14(Sonoma)<br>macOS 15(Sequoia)<br>macOS 16(Tahoe)  |
| CPU   | Intel Core i3 又は AMD Ryzen3 以上  | Apple シリコン(M1チップ以上)<br>※Intel プロセッサ搭載モデルは、<br>ご利用いただけません。 |
| メモリ   | 8GB 以上  | 8GB 以上  |
| 画面解像度 | 1440×900 以上   | 1440×900 以上<br>※13 インチ以上の MacBook                         |
| 留意事項  | ・試行試験の受験の際に、パソコンの各種省エネ設定を行っていただきます。<br>・試験アプリの使用のためには、PCの「管理者権限」が必要となります。会社や学校から貸与されたPCなど、ユーザー権限に制限がある端末では動作しませんので、必ずご自身で「管理者権限」を行使できるPCをご用意ください。 |   |

## 11. 試行試験の注意事項について

- (1) 法令集について
- ① 試行試験においては、試験アプリ内に電子法令集(告示含む)を搭載していますので、法令集の持込みはできません。
- ② 試験アプリ(体験版)内の法令集にマーカー等で加工しても、試験アプリ内の法令集には反映されないため、試験アプリ(体験版)内の法令集は、操作確認を目的としてご活用ください。
- ③ 試験アプリ内の法令集(告示含む)のPDFデータは、試行試験での解答の目的以外に使用することを禁止します。
- (2) 無線通信機器の取り扱いについて  
スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス等の無線通信機能を有する機器(無線通信機器)については、試験時間内の使用を禁止します。試験時間内は、無線通信機器の電源を必ず切って、かばんの中にしまってください。
- (3) 不正行為に対する退場処分について  
試験監理員の判断により、不正行為と認められた場合には、退場処分とし、報酬もお支払いしません。

## 12. その他

- (1) 試行試験においては、受験特別措置は行いません。
- (2) 試行試験においては、参加申込み後に試験日・試験会場の変更はできません。
- (3) 試験問題を含む試行試験に関して知り得た情報の複製、第三者への開示、漏洩を固く禁じます。また、SNS やブログ、チャット等のインターネット上での発信も固く禁じます。
- (4) 試行試験前日又は当日に災害等が発生した場合には、試行試験を中止する場合があります。